

めむろ町議会まめ通信

めむろ町議会まめ通信

《 29 》

平成14年8月12日発行

発行者 芽室町議会

編集 議会運営委員会

TEL62-2611 FAX62-9813

7月の議会の動き（主なもの）

《議会運営委員会》

日時 7月 8日（月）

- 内容
- ・町議会まめ通信について
まめ通信7月号の校正
 - ・6月議会定例会の反省
議会の会期を、日から日という表現に 他
 - ・議会の活性化について
既に決定されている、長期欠席者の報酬減額、旅費規程の見直し、傍聴規則の見直し、議会慶弔内規については各条文の内容を再確認する。海外研修についても個人負担の導入により実施する方向で検討していく。

《総務常任委員会》

日時 7月 8日（月）

- 内容
- ・学校給食について
給食センターを訪問し、施設設備の現状、給食メニュー、給食費の現状について説明を受け、質疑を行いました。また、有機廃棄物処理施設に関連したプロア装置の破損状況についても調査し、オゾン殺菌装置の安

《経済常任委員会》

日時 7月 9日（火）

内容 農作物作況調査

町内農業関係機関・団体・事業所による各作物の作況調査を町内の6か所の畑で実施しました。

日時 7月12日（金）

内容 駅前公共駐車場の改修

めむろ一ど北側公共駐車場の出入口変更等の改修案の説明を担当課から受けましたが、2丁目通りの片側1車線化問題等活発な意見が出て、担当課で近々補正予算計上を考えていることもあって、近日中に再度詳細な説明を受けることに決定しました。

日時 7月18日（木）

内容・駅前公共駐車場の改修

改めて現地調査を含め調査を行ったもので、担当課長から7月25日開催の町臨時議会に改修費用（約600万円）を計上するとの説明があった。

・飲み水確保対策事業

洪山南地区の地下水位低下による飲用水枯渇解消のための緊急対策として、新たな深井戸を掘削する場合に費用の2分の1を補助しようとするもので、担当課から事業の概要説明がありました。

《議員定数等審査特別委員会》

日時 7月12日(金)

内容 議員定数条例等に関する審査について

7月25日の臨時議会終了後、議員全員による懇談会を開催し、特別委員以外の議員から議員定数に関する考え方を聞くことに決定。

日時 7月25日(木)

内容 議員定数条例等に関する審査について

議員定数を決定するにあたり、様々な項目、関連する事項等から多角的な判断・見方をすることを決定し、その内容について次回以降協議することとなりました。

議員と研修・・・

今月は、議員の研修についてお知らせいたします。

議員はそれぞれの資質の向上、情報収集や情報交換、見聞を広めるために研修をしたり先進地への視察研修に出かけたりします。議員が全員で行うもの、また3常任委員会がそれぞれ行うものがあります。また、議長や副議長もそれぞれ研修があり参加しています。

議員全員が参加する研修会	・道東地区の研修会 ・全十勝の研修会 ・芽室町独自の研修会	1年に各1回開催	北海道町村議会議長会 十勝町村議会議長会 芽室町議会議員会
総務常任委員会 厚生常任委員会 経済常任委員会 が実施する研修	道外先進地視察研修 (2年に1度) 道内先進地視察研修 (2年に1度)	常任委員会の任期が2年であるため、任期中に道外研修と道内研修を1回ずつ行う	

北海道町村議会議長会主催 議員研修会

日時：平成14年7月11日(木) **場所**：中標津町

午前中は、「政局展望」と題して、読売新聞社編集委員の橋本五郎氏の講演があり、独自の視点から今後の政局を大胆に見通す内容でした。午後からは、元NHK解説委員の加倉井弘氏が、日本農業賞の選考に当たった経験から、全国各地で優秀な経営をされている方の事例を紹介しながら、「農林漁業の活性化」についての講演がありました。

芽室町議会議員会主催 議員研修会

日時：平成14年7月10日 場所：釧路市 日本製紙（株）釧路工場
～新聞用紙ができるまで～

新聞用紙の生産量で全国の26%のシェアを誇る日本製紙では、現在では原料に古紙とパルプを使い、工場構内に木材は1本もありませんでした。かつては「製紙業は木材と水、そして港」がもっとも大切な要素で、阿寒の山の針葉樹と屈斜路湖から流れる新釧路川の水がこの工場を支えてきました。

しかし、時代の流れと共に原料の70～80%を占める古紙は東京や大阪から船で運ばれ、また、チップは道東産が40%、輸入品が60%を占めています。この輸入されたチップも、釧路西港に停泊する船から直接、地下に埋設された延長2.3kmのベルトコンベアで24時間休まず工場まで運ばれます。また、燃料として1日1,000tの輸入石炭を使用、水は1日20万tを新釧路川から引き、排水は化学処理で浄化し、漁業権の設定されていない釧路西港の海底から放水されていました。

製紙業界も外国との、特に韓国との競争が激しく、合併を繰り返しながら道内では、王子製紙と日本製紙の2社のみになっています。

企業努力としては、輸送コストの削減、高品質化（軽量化＝ 43 g/m^2 と強度）、人件費の削減（30年前は1,250人の社員がいたが、現在は400人、2年後には300人に）などに取り組んでいます。

製紙業は、森林保全や環境問題などとも大きく関わりながら今日に至っています。

新聞は毎日読んでも、用紙のことまでは考えたこともありませんでしたが、さっと見てまた古紙に、工場へ運ばれてチラシや雑誌類と一緒に無駄にならずに再生されます。まさに循環型社会のお手本でした。資源のない国日本ですから、「混ぜればごみ、分ければ資源」です。あるものを有効に利用していくことが大切だと感じます。



工場に搬入される古紙（新聞紙とチラシは分別されていませんでした。）
（古紙の固まり1個の重さは1トン）

8月の議会の動き

《経済常任委員会》

道内先進地視察調査

日時 8月5日(月)～7日(水)

場所 江別市、余市町

調査内容：土地区画整理事業

《総務常任委員会》

日時 8月6日 13:30～
内容 行政改革の取り組み 他

日時 8月12日 13:30～
内容 道内先進地視察調査の
まとめ 他

《議員定数条例等 審査特別委員会》

日時 8月8日(木) 13:30～

内容 議員定数条例等に関する審査

*様々な項目、関連する事項
等から多角的に検討

《議会運営委員会》

日時 8月8日(木) 9:30～

内容 まめ通信8月号の校正

議会だよりの校正

議会活性化について 他

～町議会に皆さんのご意見をお寄せ下さい～

議会の分からないことや、また、知りたいこと。議会だより・まめ通信に関すること。議員定数などについてのご意見をお待ちしています。ご意見は、議会専用FAX(62-9813)・広報誌「すまいる」に同封しているホットボイスのはがき・公共施設に設置しています情報ステーションの目安箱をご利用下さい。

議会・委員会を傍聴しましょう！

議会の本会議・委員会は誰でも見学できます。一度見学してみませんか。手続きは簡単、名簿に氏名・住所を記入するだけでOKです。

議会開催日程等の問い合わせ先：議会事務局 議事課

TEL 62-2611 (内線311～313)

FAX 62-9813 (議会事務局専用)